

# [ 目 次 ]

2001・11

ページ

SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	宇宙のトポロジーの観測的検証 —宇宙の果てを探る—	井上 太郎	518
EUREKA 〈研究紹介〉	マイクロレンズで見るクェーサー中心	米原 厚 憲	527
	暗黒物質分布を観測するための 大規模構造による重力レンズ効果	高田 昌 広	541
シリーズ	《海外研究室事情(23)》 Department of Space Studies, Southwest Research Institute サウスウエスト研究所, 宇宙科学部門	田中 秀 和	550
雑報	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書	吉田 二 美	552
	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書	長尾 透	553
	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書	井上 昭 雄	554
月報日より			555

## [ 表紙説明 ]

図は、知られている中で二番目に小さい体積を持つ閉双曲空間（サーストーン多様体）のタイル（基本領域）と、そのコピーが、無限に広がる双曲空間を充填していく様子を表している。1つのタイルは16面の境界面を持つ多面体であり、同じ色を持つ面は周期境界条件に従って同一視される。このタイルが双曲空間を充填していくとき、くるくると「ランダム」に回るので、同じ色を持つ面が特定の方向に偏って分布することはない。我々の住む宇宙の空間が有限で閉じており、且つ、負の定曲率を持つならば、遠方に、ランダムな向きを持って分布する我々の銀河の過去の姿を認めることが出来るかもしれない。

(SKYLIGHT参照)

表紙デザイン：松本成実